

() は
保存温度

免疫学検査

	項目コード	項目名	採取容器	必用量	検査方法	基準値	区分 実施料	報告 日数	備考	外注先
毒素 検査	2756 5E110	C.ディフィシル抗原毒素検査 5E1100000015190	27 糞便一般用	便 拇指頭大(冷蔵)	イムノクロマト	(-)	免疫 95	3~6	CD抗原およびCDトキシンの検出	3
	6B642	C.ディフィシル遺伝子検出 CDトキシンの遺伝子 6B6420000015862	27 糞便一般用	便 拇指頭大(冷蔵)	リアルタイム PCR法	(-)	微生物 450	3~6	ToxinB遺伝子、BinaryToxin遺伝子、 変異型toxC遺伝子、027型株判定 * 1	3
	1243 5E115	大腸菌ペロ毒素迅速検査 大腸菌ペロトキシン定性 5E1150000015023	55 細菌検査用	便 拇指頭大(冷蔵)	EIA法	(-)	微生物 189	3~6	* 2	8
ウィ ル ス 抗 原	1915 5F190	単純ヘルペス特異抗原 HSV抗原定性 5F1901420094161	50 VZV・HSV採取	塗抹標本 スライド(凍結)	蛍光抗体法	HSV-1抗原 (-) HSV-2抗原 (-)	免疫 180	3~7	* 3	3
	1929 5F193	水痘帯状ヘルペス特異抗原 VZV抗原定性 5F1931410094161	50 VZV・HSV採取	塗抹標本 スライド(凍結)	蛍光抗体法	(-)	免疫 227	3~7		3
	1806 5F194	サイトメガロウイルス抗原C10,C11 CMV抗原C10,C11 5F1941420019171	6 EDTA2Na管	全血添加物入 3(冷蔵)	間接酵素抗 体法	判定 (-)	免疫 366	4~9	受託は月～金午前中のみ 休前日受付不可 * 4	3
	1991 5F194	サイトメガロウイルス抗原C7-HRP CMV抗原C7-HRP 5F1941420019171	6 EDTA2Na管	全血添加物入 3(冷蔵)	直接酵素抗 体法	判定 (-)	免疫 356	4~9	受託は月～金午前中のみ 休前日受付不可 * 4	3
	1903 5F194	サイトメガロウイルス核酸検出 新生児尿 5F194144009862	16 遺伝子検査	その他の材料 0.2(凍結)	リアルタイム (PCR)	(-)	微生物 825	4~10	* 5	3

* 1 大腸菌ペロトキシン定性 細菌培養同定検査により大腸菌が確認され、病原性大腸菌が疑われる患者に対して行った場合に算定する。大腸菌ペロトキシン定性のうち、細菌培養を行うことなく糞便から直接検出する方法であってELISA法によるものについては、臨床症状や流行状況から腸管出血性大腸菌感染症が強く疑われる場合に限り、細菌培養同定検査を踏まえることなく行った場合にも算定できる。

* 2 クロストリジオイデス・ディフィシルのトキシンの遺伝子検出

ア. クロストリジオイデス・ディフィシルのトキシンの遺伝子検出は、以下の (イ) ~ (ハ) をいずれも満たす入院患者に対して実施した場合に限り算定する。

(イ) クロストリジオイデス・ディフィシル(CD)感染症を疑う場合であって、クロストリジオイデス・ディフィシル(CD)抗原定性において、CD抗原陽性かつCDトキシンの陰性であること。

(ロ) 2歳以上でBristol Stool Scale 5 以上の下痢症状があること。

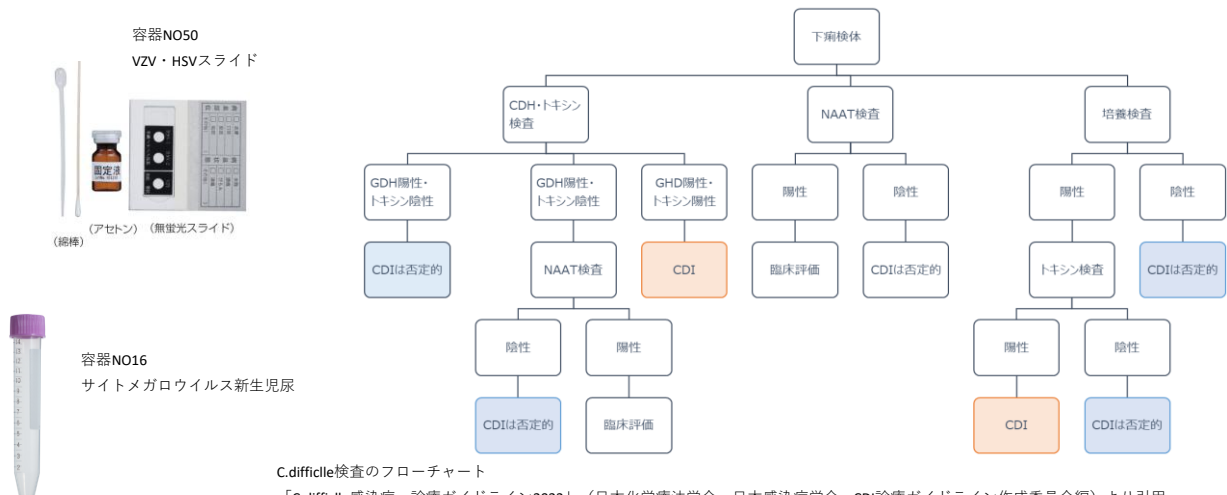
(ハ) 24時間以内に3回以上、又は平常時より多い便回数があること。

イ. 本検査は、関連学会の定める指針に沿って実施した場合に限り算定できる。なお、下痢症状並びに本検査を行う前のCD抗原及びCDトキシンの検査結果について診療録に記載すること。

* 3 単純ヘルペスウイルス抗原定性 ヘルペスウイルスの型別確認を行った場合に算定できる。

* 4 サイトメガロウイルスpp65抗原定性 臓器移植後、若しくは造血幹細胞移植後の患者又はHIV感染者又は高度細胞性免疫不全の患者に対して行った場合のみ算定できる。ただし、高度細胞性免疫不全の患者については、当該検査が必要であった理由について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

* 5 サイトメガロウイルス核酸検出(尿) 先天性サイトメガロウイルス感染の診断を目的として、尿を検体として等温核酸増幅法により測定した場合に、1回に限り算定できる。先天性サイトメガロウイルス感染の診断を目的として当該検査と「D012」ウイルス抗体価(定性・半定量・定量)又はグロブリンクラス別ウイルス抗体価(サイトメガロウイルス)を併せて実施した場合には、主たるもののみ算定する。



「C.difficile感染症 診療ガイドライン2022」(日本化学療法学会・日本感染症学会・CDI診療ガイドライン作成委員会編)より引用